

2021年05月01日

一時預かりたあーたんにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

安心・安全を最優先に考え、利用者・ケア者の理解と実情に合わせた対策を講じることを前提とし、2020年10月より開始します。

本ガイドラインに沿いながら、託児利用における感染防止の取組みを行っていきたいと思います。また、このガイドラインは現段階においての考え方となり、今後の状況で随時見直していきます。

I. 託児実施方針

- ・ケア時間は半日を限度に設定します。
- ・関係者全てのケア前日、ケア当日朝の体調管理を徹底します。（詳細別途）
- ・換気が出来る託児室を確保します。
- ・託児中、換気を毎時2回以上行います。
(30分に一回以上、数分間程度、窓を全開する) 厚労省目安
- ・1対1の託児の為、水分補給やおやつを食べる事は可能です。
- ・布団については、感染対策の観点より現在備えておりません。
- ・常設のおもちゃは消毒済みです。
- ・衛生管理チェック表を基に、託児部屋の衛生管理を徹底します。
- ・下記IIの内容を必ず事前に保護者に伝えます。
- ・9月より虹の共用スリッパの利用が禁止となりました。必要な方は持参して下さい。

II. 保護者へのお願い

- ・お子さんおよびご家族もケア前日とケア当日朝、ケア受付時に体調チェックをお願いいたします。発熱や倦怠感が少しでもある場合は、主催者へキャンセルの連絡をお願いいたします。
- ・受付時には、保護者・お子さん共に検温後、受付シート・確認表の記入をお願いします。
- ・保護者は手洗いや咳エチケット、マスクの着用をお願いします。お子さんにはできる範囲で手洗いやマスク着用をお願いします。但し2歳未満のお子さんのマスク着用に関しては日本小児科医会の見解に基づき不要とします。
- ・水分補給やおやつを提供は行えますが、なるべくご自身で食べられるものにして下さい。
- ・託児時間は必要最低限とし、延長がない様に時間厳守をお願いします。
- ・常設のおもちゃを利用する事は可能ですが、気になる方はお気に入りのおもちゃを持参して下さい。持参したおもちゃには記名をお願いします。
- ・以前よりゴミは持ち帰りとしています。ゴミ袋も忘れずにご用意ください。
- ・お昼寝の可能性のある方は、ベビーカーやタオルケット、だっこ紐などをお持ち下さい。

III. ケア者の対策

- ・前日の夕方と当日朝に検温を行い記録し、発熱や倦怠感が少しでもある場合、家族に発熱などの

症状がある場合も同様に症状が治まるまでの間ケアは行えません。

- ・ケア中はできる限り感染リスク低減の努力を致します。
 - ・ケア当日に受付シートの記入をして下さい。
 - ・スタッフはケア時、手洗い・アルコール消毒を徹底しマスクを着用します。
 - ・おむつ替えの際は、エプロンを使用している方は外し、備品のマスク・手袋を必ず使用します。
- 終了後、使用した手袋を廃棄し、マスクの交換をお願いします。おむつ交換で使用した手袋、マスクは備品のごみ袋に入れて街ねっとで処分します。また、使用した台にアルコールを吹き付けペーパータオルで拭き、自然乾燥。手洗い・消毒を徹底します。
- ・常設のおもちゃを使用する場合、使いそうなおもちゃを直前と終了後にアルコールで消毒します。
 - ・マスクを使用しているお子様の場合、熱中症に気をつけて、部屋の温度、お子様の体調に気を配ります。状況に応じてマスクをはずす判断をします。

IV. 託児後翌々日以内に新型コロナウイルスに罹患、または専門機関の確認により濃厚接触が判明した場合の連絡について

- ・お子さんおよびご家族、託児ケア者は、速やかにコミュニティケア街ねっとへ連絡してください。
- ・団体間で情報を共有し、必要な方へ連絡をします。

以上